

ASCC

Asia
Smart City
Conference
2025

Towards a Circular Society



お知らせ：

- アジア・スマート シティ会議
(ASCC)2025開催
- SDGs推進に向けた取り組みに関する
アンケートのお願い
- シティネット横浜プロジェクトオフィ
ス新所長就任
- 1. インド・ヒマーチャルプラデシュ州
視察団の受入

【ASCC2025問合せ先】

ASCC2025事務局Email:

ascc2025_invitation_desk@jbx.jtb.jp

ki-ascc@city.yokohama.lg.jp

【参考】第13回ASCC（2024年開催）の
アーカイブ

<https://ascc13th.city.yokohama.lg.jp/>

アジア・スマート シティ会議(ASCC)2025開催のお知らせ

アジアの持続可能なまちづくりに向けて多様なステークホルダーが協議する貴重なこの機会に
皆様の積極的なご参加をお待ちしております！

【ASCC2025概要】

日時：2025年11月25日（火）、26日（水）、27日（木）

11月25日、26日：プレナリーセッション、テーマ別セッション、ビジネスネットワーキング等

11月27日：海外招へい都市向けテクニカルツアー

会場：パシフィコ横浜ノース（対面参加のみ）

プログラムの詳細については、[ウェブサイト](#)をご覧ください。

※参加登録方法については、シティネット会員宛に送付された案内をご覧ください。

※CITYNET分科会セミナーは11月25日（火）午後のセッションで気候変動レジリエンスをテーマに開催予定です。

今回で14回目を迎えるASCCは、アジアの都市、政府機関、学術機関、民間企業、世界銀行（WB）やアジア開発銀行（ADB）などの国際機関等が一堂に集まる国際会議であり、アジアにおける経済成長と良好な都市環境が

両立する持続可能な都市づくりの実現に向けた議論を行うとともに、市内企業の海外ビジネスチャンス創出を目指しています。今回は「環境にやさしい循環型社会に向けて～サーキュラーエコノミー、カーボンニュートラルの推進～」をテーマに、基調講演、セッション、ネットワーキングなどを通じて、アジアにおけるサーキュラー・シティの推進と持続可能な都市開発に関する知見やソリューションを共有します。

SDGs推進に向けた取り組みに関するアンケートのお願い

横浜市は、昨年に引き続き、CITYNET会員を対象に、SDGs推進に向けた取り組みや課題を把握するためのアンケート調査を実施します。この調査結果は、ニュースレター等を通じてCITYNET会員の皆様と共有するとともに、会員同士のパートナーシップ強化、都市間協力の可能性の検討、SDGs分科会の活動の向上及びその他の国際協力の機会の模索に活用します。CITYNET正会員およびSDGs分科会会員（正会員、準会員、法人会員）の皆様におかれましては、アンケートへの回答に御協力をお願いいたします。アンケートは[こちらのフォーム](#)より、**2025年9月5日（金）までに**御回答ください。



SDGsに関する
アンケートフォーム

【問合せ先】シティネット横浜プロジェクトオフィス ki-citynet@city.yokohama.lg.jp

シティネット横浜プロジェクトオフィス（CYO）新所長就任のお知らせ

2025年7月1日より、栗田るみ氏の後任として、**三枝忠裕氏**が所長に就任しました。三枝氏は、1987年横浜市入庁後、国際政策、国際連携事業に10年以上携わり、2024年4月から2025年3月まで国際局長を務めました。2025年4月から公益財団法人横浜市国際交流協会（YOKE）理事長に就任し、横浜市の多文化共生のまちづくりに取り組んでいます。35年以上にわたる自治体勤務の経験を生かし、CYO所長を務めます。シティネット会員都市・団体とのつながりを深め、さらなる繁栄に貢献したいと考えています。

【シティネット横浜プロジェクトオフィスの連絡先】

- メールアドレス：citynetyokohama@gmail.com
- 電話：045-221-1214 FAX: 045-664-7145
- 住所：〒220-0012 横浜市西区みなとみらい1-1-1
横浜国際協力センター6階



オフィス前で三枝所長（右）と山腰企画課長（左）

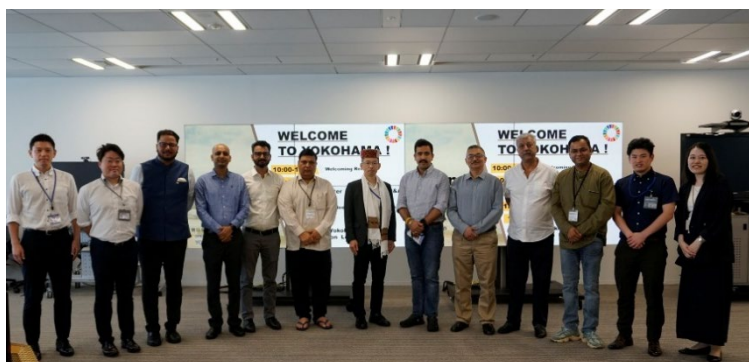
1. インド・ヒマーチャルプラデシュ州視察団の受入

7月23日、シティネット会員の全インド政府協会（AIILSG）の依頼により、インド・ヒマーチャルプラデシュ州政府都市開発大臣ら視察団9名が横浜市を訪問しました。横浜の都市開発等に関するコンセプトや都市計画実施前後の状況・課題など学び、今後ヒマーチャルプラデシュ州で総合的に何をしたらよいのか、課題抽出をするため、他都市のベストプラクティスを学ぶことを目的とした訪問でした。ヒマーチャルプラデシュ州は、インド

北部のヒマラヤ山脈に位置し、地震・地滑り・洪水・火災といった災害リスクを抱えており、優先関心事項として、「防災戦略」が挙げられていたことから、横浜市の防災・危機管理関連の講義・視察をメインとしたプログラムを実施しました。

横浜市危機管理室による講義では、横浜市の防災計画の主旨・体系や、過去の震災被害状況とそこから得た教訓を踏まえ、横浜市の地震防災対策を強化するために2025年3月に刷新した「**横浜市地震防災戦略**」、また**地域防災拠点の強化**について説明し、市民・地域の防災力向上の取組等の**自助共助の推進の重要性**や、**災害に強いまちづくりの推進**について強調しました。参加者からは、建物の耐震に関する制度、備蓄庫の管理や地域での訓練方法、地域ごとの防災対策等について、積極的に質問が寄せられました。午後には、**横浜市民防災センター**を訪問し、地震・火災体験ツアーに参加し、震度7の地震の揺れや初期消火体験、煙からの避難行動など災害発生時に身を守る行動や避難までの流れを疑似体験しながら、楽しく学びました。視察団からは市民が身近に防災を体験できるような同様の施設を同州にも導入したいと強い関心を示しました。

今後も、CYOは横浜市と連携しながら、シティネット会員のニーズに応じて、横浜市の取組発信を行うとともに、シティネット会員都市の都市問題解決に向けた方策の議論を推進していきます。



視察団と記念撮影



横浜市民防災センター訪問

〒220-0012 横浜市西区みなとみらい1-1-1 横浜市協力センター6階

TEL: 045-221-1214

E-mail: citynetyokohama@gmail.com



CITYNET Yokohama Project Office
supports the SDGs.